昭和57年　第811号
9月12日

市報 にいがた

市の人口
前月比
人口　457,487（＋11）
男　224,152（＋10）
女　233,335（＋1）
世帯数　146,869（－38）
57年7月末日現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話代表(28)1000
編集人　二宮省三（担当企画部広報課）
印刷所　㈱第一印刷所

老人健康診査
お体を大切に！

六十歳以上の人は受診を
10月1日から11月30日まで

市では、十月一日から十一月三十日まで「老人健康診査」を行います。本市では、国の制度における対象年齢六十五歳を市独自で五歳引き下げて六十歳に、診査項目も市独自で聴力検査、腰椎検査、膝関節検査を加えて実施して、お年寄りの健康保持に努めています。ぜひ受診して下さい。

いつまでもお元気で（昨年の老人スポーツ大会から）

新潟市には、六十歳以上の対象者が五万八千百人いるものと推計されます。

昨年の受診状況は、対象者が五万六千百六十人、このうち受診者が二万八百八十六人、受診率は約三七％しかありません。しかし受診者の八割が病気を持っており、療養を要するという結果が出ています。

健康診査は、市内の医療機関のほか、周辺の豊栄市、黒埼町、亀田町、西川町の一部医療機関でも受診できるようになっています。

〈受診方法〉

実施期間　十月一日から十一月三十日まで（日曜、祝日は除く）。時間は午前九時から正午まで。

対象者　六十歳以上の人（大正十二年三月三十一日までに生まれた人）。※対象者には「老人健康診査受診券」を、地区の民生委員を通じてお届けします。対象者で受診券の届かなかった人は、地区の民生委員か最寄りの市の窓口に申し出て下さい。

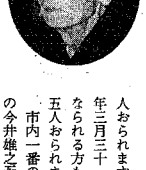
受診できる医療機関　医療機関の窓口に掲示してあるほか、受診券と同時に交付した委託医療機関名簿に掲載された医院（病院）。※受診券を受け取ったら本人が住所、氏名、生年月日を記入して下さい。

持参品　老人健康診査受診券、健康保険証（老人医療受給者は老人医療費受給者証も併せて）を医療機関の窓口に提出して下さい。

診査方法　①一般診査：内臓の異常、栄養のバランス、尿の異常、血圧の状態――など②精密検査：一般診査の結果、医師が必要と認めた人に対して行います。

問い合わせ　市老人福祉課（☎28―1000）へ。

市内最長寿は
今井さん（百三歳、学校町）
―9月15日は〝敬老の日〟―



九月十五日は〝敬老の日〟。市内には七十五歳以上のお年寄りが、一万三千九百三十五人おられます。百歳以上（来年三月三十一日までに百歳になられる方も含む）の方も、五人おられます。

市内一番の長寿は、百三歳の今井雄之恵さん＝写真＝、学校町三）で、県下では四番目に当たります。次いで百一歳の内山キヌさん（小針）、百歳の竹内エナさん（西有明町）、百歳の竹内エナさん（西有明町）、涌井久次さん（谷内）の順となっています。

県、市、市社会福祉協議会では、長寿を祝って満七十五歳以上の方に記念品を贈ります。七十五歳以上八十七歳までの方にはお菓子と金盃を、八十八歳以上九十九歳までの方には、お菓子とフランシーツを、百歳以上の方には、お菓子と絹醤製花びん、果物盛りかごがそれぞれプレゼントされます。

〝敬老祝い金〟も

記念品のほか七十七歳以上八十七歳までの方に、敬老祝い金として一人三千円を、八十八歳以上の方には五千円を贈ります。

ことしの交通事故（1/1～8/31）

	合計	昨年比
件数	1,032件	＋100件
死者	12人	＋4人
傷者	1,274人	＋137人

当世にいがた模様

新潟には、昔から私たちの祖先が守り育て、日ごろの生活の中にしっかりと根付いている色々な形の人情が残されています。

当世にいがた模様〝人情〟編は、新潟人気質、朝（市）の語らい、下町の風情、新潟女性などを通して、新潟人の温かい人情を紹介します。

開放的で自由で　やや沈うつで

「開放的で自由で、そしてやや沈うつで、信用を第一とし、『のめしこき』『そこき』『りくつこき』といわれるのをなによりも嫌い、堅実に実直に生きていく」と池政栄郷土資料館長は新潟人気質を説明する。

このような新潟人の気質はどのように醸成されてきたのだろうか。

四百数十年前、他の場所から寄ったかりが集まってできた新潟町は、当然よそ者に対し排他的でなく、商人の町として城下町にない開放的な雰囲気を漂わせる町だった。さらに港町だったために自由で開放的な気風が一層育ち、商売のためにこの地を訪れる旅人に対し、信用を第一とし、実直に付き合う人情こまやかな新潟人の伝統が根づいてきた。

日本で最もいい町は　新潟の町……ミオラ

明治七年、新潟に定住したイタリア人ミオラは、日本で最もいい町は新潟の町である」という言葉を残している。北越雪譜の著者鈴木牧之は、新潟町の秋田屋という家に泊り「新潟人は非常に親切だ」と語っている。

こういった、開放的で、よそから来た人を親切にするという気風は今日も脈々と新潟市民の中に受け継がれている。東京から昨年新潟に来た原口和子さん（関屋松波町）は「口は重いが付き合ってみると親切ですね。それも、ぶっきらぼうで、どこか素っ気ない感じの親切です」と語る。

簡略・実質さを好む気風

新潟人の気質に大きな影響を与えているものに、もう一つ仏教がある。堅実、実直な気風は仏教的な慈悲心に裏打ちされており、犯罪が他都市と比べて非常に少ない。また浄土真宗の流布したこの町は「門徒物知らず」といわれるように簡略き、実質的なものを好み、仰々しいものを尊ばない傾向がある。作家の丹羽文雄さんは「嫁をもらうならば新潟の女だ」と言っている。美人で働き者であるのはもちろんだが、実質的で儀礼にとらわれない新潟人の気質を買ったのではないか。

一方、「まじめすぎて、時代に遅れたり、消極的になりすぎる」「池政栄さん」「実に欲がない。適当な所で満足する点が物足りない」（原口和子さん）といった声も聞かれる。

池政栄さんは「新潟市信用日本第一というような伝統はぜひ続けていきたい」と提唱する。

歩くだけでも気持ちがいい清潔な町。おいしい食べ物。そして厚い人情。なににも勝る観光資源ではないか。

明るくてくったくのない新潟の若者たち、彼らもやはり新潟人気質を受け継いでいる（古町で）

新潟人気質
新潟市信用日本一
～人情①～

本国籍を持たないために、土地・建物の不動産をどうすることもできなかったが、楠本県令らの温かい力添えで明治十四年に西堀でペンキ塗り三階建てのイタリア軒を建築するまでになった。彼は「世界で最もいい国は

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
9・13	午前10時～午後4時	山の下市場通り（山の下町）
9・14	午前9時半～午後3時半	県信用組合（東中通）
9・15	午前10時～午後3時半	市社会福祉センター（新潟青年会議所・十字会社団）
9・16	午前9時半～午後4時	県庁（職員）　（学校町1）
9・17		
9・18	午前10時～午後4時	ジャスコ新潟店前（新潟八千代ライオンズクラブ）
9・19		新潟第一高校　（関新3）

※正午～午後1時は受け付けを休みます。

第46回市民健康教室
「急を要する耳鼻科の病気」

日時　9月21日午後1時半～3時
会場　中央公民館405号室
講師　木村円治先生（市医師会）
定員　50人（先着順）
申し込み　9月21日正午までに電話で市衛生課（☎28―1000、内線583）へ

就業構造基本調査にご協力を

10月1日現在で、市内1,500世帯を対象に調査を実施します。対象になったお宅に9月下旬ころ、調査員が伺いますのでご協力をお願いします。

調査内容は統計法により秘密が固く守られます。

はかりの定期検査

時間　午前9時～午後3時
持参品　はかり、計量器定期検査通知書

月日	会場	対象区域
9・20	中央卸売市場	中央卸売市場
9・21	中央卸売市場	近江、新光町、出来島の一部、上所島の一部
9・22	沼垂小学校	西馬越、日の出1～3丁目
9・24	沼垂小学校	鏡が岡、沼垂東1丁目、同2丁目1番～8番

消費生活についての
家庭学習通信講座
―受講生募集―

期間　10月から来年3月まで（配本6回）
内容　消費者問題の基礎知識について
定員　15人（先着順）
受講料　無料※アンケート送料のみ負担
申し込み　9月20日までに電話で市消費生活センター（☎28―8100）へ

住宅金融公庫個人向け融資申込

受付期間延長　9月30日まで

10時の読書会

高校生以上の方　どなたでもどうぞ
日時　9月20日午前10時～正午
会場　沼垂図書館（東総合庁舎内）
テーマ図書　「ガンに勝つ日」真木洋三著（角川文庫）

越後っ子の未来を考えるシンポジウム

日時　9月24日午後5時～8時半
会場　音楽文化会館
テーマ　越後っ子の未来学
講師　利根川裕、大庭みな子、遠藤実、林家こん平　※入場無料

おもな目次

◆石山地区で消防訓練　（二面）
◆秋葉市民体育祭　（三面）
◆ふるさと新潟再発見
芸能まつりで上映へ　（四面）